

令和8年度調布市立調布中学校技術・家庭科（技術分野）第2学年評価計画（1/2）

1. 教科の目標

	(1)	(2)	(3)
目標	生活や社会で利用されている材料、加工、生物育成、エネルギー変換及び情報の技術についての基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付け、技術と生活や社会、環境との関わりについて理解を深める。	生活や社会の中から技術に関わる問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、製作図等に表現し、試作等を通じて具体化し、実践を評価・改善するなど、課題を解決する力を養う。	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、適切かつ誠実に技術を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。

2. 評価の観点及び趣旨

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
趣旨	生活や社会で利用されている技術について理解しているとともに、それらに係る技能を身に付け、技術と生活や社会、環境との関わりについて理解している。	生活や社会の中から技術に関わる問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、適切かつ誠実に技術を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。

C エネルギー変換の技術

学習内容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
エネルギー変換の技術とは何だろう 発電・電気供給の技術 電気回路・安全使用の技術 運動エネルギー変換の仕組み 機器の共通部品・保守点検 エネルギー変換の技術の工夫を読み取ろう	電気、運動、熱の特性等の原理・法則と、エネルギーの変換や伝達等に関わる基礎的な技術の仕組み及び保守点検の必要性について理解している。	エネルギー変換の技術に込められた問題解決の工夫について考えている。	主体的にエネルギー変換の技術について考え、理解しようとしている。
LED ランタンの制作	安全・適切な製作、実装、点検及び調整等ができる技能を身に付けている。	問題を見いだして課題を設定し、電気回路又は力学的な機構等を構想して設計を具体化するとともに、製作の過程や結果の評価、改善及び修正について考えている。	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりしようとしている。
エネルギー変換の技術の最適化 これからのエネルギー変換の技術	生活や社会、環境との関わりを踏まえて、エネルギー変換の技術の概念を理解している。	エネルギー変換の技術を評価し、適切な選択と管理・運用の在り方や、新たな発想に基づく改良と応用について考えている。	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、エネルギー変換の技術を工夫し創造しようとしている。
主な評価方法	定期考査、製作物・製作記録、実技テストなど	定期考査、ワークシート等の記述など	授業への取り組み、ワークシート等の記述など

令和7年度調布市立調布中学校技術・家庭科（技術分野）第2学年評価計画（2/2）

D 情報の技術

学習内容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
情報の技術とはなんだろう	情報の通信の特性等の原理・法則に関わる基礎的な技術の仕組み及び情報モラルの必要性について理解している。	情報の技術に込められた問題解決の工夫について考えている。	主体的に情報の技術について考え、理解しようとしている。
ネットワークを利用した 双方向性のあるコンテンツの プログラミング	情報通信ネットワークの構成と、情報を利用するための基本的な仕組みを理解し、安全・適切なプログラムの制作、動作の確認及びデバッグ等ができる技能を身に付けている。	問題を見いだして課題を設定し、使用するメディアを複合する方法とその効果的な利用方法等を構想して情報処理の手順を具体化するとともに、制作の過程や結果の評価、改善及び修正について考えている。	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりしようとしている。
主な評価方法	定期考査、製作物(プログラム)・製作記録など	定期考査、ワークシート等の記述など	授業への取り組み、ワークシート等の記述など